

参加費無料



新家
かいごつていらくちん
介護亭楽珍

終活寄席

演目 落語で「終活」を
考える

～全4回で描く、自分らしい
「人生のフィナーレ」の整え方～

「終活寄席」は、全4回の講義を通して一つの大きな物語を紡ぎます。各回が独立した「一席」として完結していますので、興味のあるテーマだけを選んでご参加いただくことも可能です。「認知症」から始まり、今回は「死生観」です。「お金」「法律」へとボタンをつなぎます。今のあなたに一番必要な安心の種を持ち帰ってください。

落語は、日本の伝統的な話芸であり、人生の喜怒哀楽をユーモラスに描くことで人々に共感や気づきを与えてきました。今回のテーマは『終活』です。死を見つめるということは、裏を返せば『人生の最終章をどう生き抜くか』を考える、とても大切な時間かもしれません。介護亭楽珍さんの楽しいお話で、重くなりがちなテーマも『なんだか面白そう!』と思えるはず。肩の力を抜いて、まずは一度、のぞいてみてください。

日時：9月17日(木) 10月31日(土)
午後1時30分～午後3時(両日同内容)

会場：高齢者福祉なんでも相談センター（連雀町110）
対象：市内在住の60歳以上の人
定員：各日15人(先着順)
申込み：9月9日(水曜日)から電話または直接来所して予約
☎027-329-7070(休所日：火曜日、祝日、年末年始)